

ピアノフォーラム in 仙台 2023 受講申込書

受付	月 日
*主催者記入欄 No.	

フリガナ 氏名	〒 -		生年月日	年 月 日 (歳)
連絡先	住所 〒 -		TEL ()	携帯電話 ()
			FAX ()	E-mail
			TEL ()	E-mail
保護者氏名 及び連絡先 <small>*未成年の方のみ ご記入ください</small>	〒 -		氏名	
			TEL ()	E-mail
学校名				
学歴 演奏歴 受賞歴 など	別紙添付も可			
希望レッスン* <small>いずれかに○をおつ けください。</small>	A:個人レッスン	B:アンサンブルレッスン (編成:)	C:特別講座は必修です。 <small>*同伴者名および楽器名は備考欄にお書き添えください。</small>	
受講希望曲 <small>*作曲者名、曲名は 詳細に記入してくだ さい。</small>				
備考				

ピアノと音楽を愛するすべての人へ



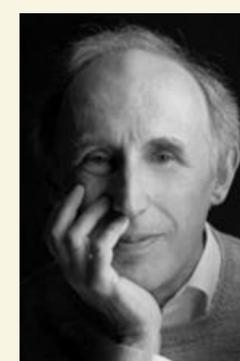
**Piano
Forum 2023**
in SENDAI
ピアノフォーラム in 仙台



菅野 潤
Jun KANNO



申 秀貞
Soo-Jung SHIN



ブルーノ・カニーノ
Bruno CANINO



西原 稔
Minoru NISHIHARA



庄司 美知子
Michiko SHOJI

受講生募集要項

[講師]

菅野 潤 (ピアノ)

申 秀貞 (ピアノ)

ブルーノ・カニーノ (ピアノ)

西原 稔 (音楽学)

庄司 美知子 (ピアノ)

募集対象

ピアノソロ/室内楽

5月8日(月) 受講生受付開始

7月10日(月) 聴講生受付開始

2023.9.22 (金)

9.23 (土)

9.24 (日)

仙台中央音楽センター

IVy IVy HALL

(仙台市青葉区中央4-4-10)

聴講料 1日:2,000円 3回通し券:5,000円

特別講座聴講料 1回券:2,000円/2回券:3,000円

お問合せ 022-264-1846

Email: info@scmct.com

仙台中央音楽センター

検索



仙台中央音楽センター <https://scmct.com/>
ピアノフォーラムin 仙台 Facebook ページ
<https://www.facebook.com/pianoforuminsendai/>

ピアノフォーラム in 仙台 2023 受講生募集要項

1.趣旨・概要

楽都・仙台。この講習会では、ピアノを学ぶ若い方たちから、本格的に演奏家を志す若い演奏家たちに、音楽的・技術的指導はもちろんのこと、アンサンブル力、作品に関する多角的な理解を深める充実したカリキュラムを予定しています。

2.講師

菅野 潤 (音楽監督・ピアニスト)
ブルーノ・カニーノ (ピアニスト)
申 秀貞 (ピアニスト)
西原 稔 (音楽学)
庄司 美知子 (仙台中央音楽センター主宰/ピアニスト)

3.会場

仙台中央音楽センター/IVy HALL

4.日程

9月22日(金)オリエンテーション、レッスン、特別講座

9月23日(土)レッスン、特別講座

9月24日(日)レッスン、受講生による修了コンサート(公開)

*【ピアノフォーラム番外編】
9月21日(木)19:00開演@IVy HALL
ROOM ブルーノ・カニーノ氏の公演があります。(自由参加)

5.講習費用

○登録料 10,000円(振込×切:7月31日(月)まで)

○講習料 65,000円(振込×切:9月8日(金)まで)

(レッスン料、個人レッスン×4回、特別講座受講料、
修了コンサート参加料、9月21日(木)19:00開演
9/21 ブルーノ・カニーノ先生の公演入場料含む)

※受講決定後、指定された口座にお振込みください。
登録料は、いかなる場合においても返金致しません。

※交通費・宿泊費・食事等は含みません。各自ご負担ください。
遠隔地からの参加で、会場近くのホテル情報を知りたい場合
にはご紹介いたします。

※追加レッスン:8,000円/30分。受講状況によっては、
追加レッスンを承れない場合もございます。予めご了承ください。

※通訳(英語又はフランス語)を希望される場合は、1レッスン:
2,500円で主催者で手配しご紹介することもできます。

6.募集人数

20名程度/先着順(定員になり次第締切)

7.申込締切

2023年8月18日(金) 定員になり次第締切

*お電話でお問合せください。

8.講習内容

A.個人レッスン

学習進度により異なる講師のレッスンを主催者で組み合わせます。1レッスンは原則として50分です。

B.アンサンブルレッスン(希望者のみ)

器楽ソナタ、ピアノ三重奏、四重奏、五重奏/2台ピアノ、
4手連弾など、ピアノに関する指導を中心とした室内楽レッ
スンとなります。共演者は同伴を原則とします。共演者の
交通費及び宿泊費などの経費は、各自負担となります。

C.特別講座(受講生全員必修/一般聴講可)

講師:西原 稔

(1)特別講座Ⅰ「巨人 フランツ・リストの肖像」
9月22日(金) 17:30-18:30

(2)特別講座Ⅱ「リストのピアノ作品一初期から後期へ」
9月23日(土) 11:30-12:30

9.その他

- ・レッスンは原則として公開いたします。
- ・年齢・国籍は不問とします。
- ・外国人講師のレッスンには通訳をつけることができます。
(別途料金)
- ・受講生は他のクラスのレッスンを聴講できます
(レッスン会場の広さにより定員有)
- ・詳細は、参加決定後に配布する、受講案内にて
お知らせいたします。
- ・新型コロナウイルス対策等については、開催時の状況に
応じ、安全を保つことのできる基準に従い開講致します。

【聴講料】 同伴の方、一般のお客様は、
レッスン 1日 2,000円 3日通し券:5,000円
特別講座 1回券:2,000円 2回通し券:3,000円

10.申込・お問合せ

ピアノフォーラム in 仙台 事務局
(仙台中央音楽センター内/平日10:00~18:00)
〒980-0021
仙台市青葉区中央4-4-10
TEL:022-264-1846 FAX:022-222-9552
E-mail: info@scmct.com

仙台中央音楽センター 検索



講師プロフィール



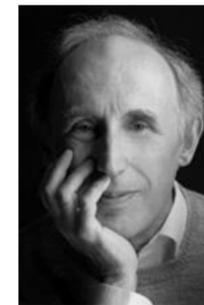
菅野 潤 Jun KANNO (ピアノ)

パリと日本を拠点とし、国際的に活躍するピアニスト。パリ、ザルツブルク、ジュネーヴ、ロンドン、ブリュッセル、バルセロナなどの都市の主要ホールで演奏するほか、その活動は北米、中南米、中近東からアジア諸国に及んでいる。また、各地の国際コンクール審査員、マスタークラス講師としても度々招聘されている。ミュンヘン響、ベルリン室内管、N響、日本フィル、ウィーン弦楽四重奏団、ザルツブルク・モーツァルテウム四重奏団ほか、ピエール・アモイヤル、ヴェルナー・ヒンク各氏等の著名な演奏家との共演も多い。松江市に生まれ、三歳で塩竈市に移り住む。第十三回全東北ピアノコンクールにて第一位、文部大臣奨励賞受賞後、桐朋学園に進み、同大学音楽学部ピアノ科卒業。仏政府給費留学生としてメシアン夫妻の招きで渡仏。パリ国立高等音楽院で一等賞、エコール・ノルマル音楽院で演奏家資格を取得、ヴィオッティ国際コンクールなどの数々の国際コンクールに上位入賞。96年から07年までバルセロナ・カレロ音楽院教授。



申 秀貞 SHIN Soo-Jung (ピアノ)

ソウル国立大学、ウィーン国立音楽演劇大学、ピーボディ音楽院で学ぶ。ジン・ウーチョン、ヨーゼフ・ディヒラー、レオン・フライシャー、ウィルヘルム・ケンブ、マリア・クーシオ・ダイヤモンドに師事。東亜日報音楽コンクール、エレナ・ロンプロ・ステパノフ・コンクール等多くの音楽コンクールで受賞。レオン・フライシャー、ヴォルフガング・サヴァリッシュ、ジョン・プリチャード、朝比奈隆、岩城宏之等の指揮のもと世界各地のオーケストラと共演。ルツェロー・リッチ、ニコライ・ゲッダ、チョン・キョンファ等とも共演。ミュンヘンARD、ソウル、東京、ケルン、浜松、仙台等の、国際音楽コンクールで審査委員を務めている。これまでにソウル芸術学校、曝園大学校で教鞭をとり、現在は、ソウル国立大学名誉教授。2009年には、大韓民国芸術院のメンバーに選出される。また、グレート・マウンテン音楽祭の運営委員会会長となり、コンサートでの演奏、指導、マスタークラスの開催、ピアノセミナーを開催。



ブルーノ・カニーノ Bruno CANINO (ピアノ)

イタリア・ナポリ生まれ。ミラノ音楽院でピアノと作曲を、ベルン音楽院でピアノと室内楽を学ぶ。ソリストおよび室内楽奏者として、主要なコンサートホールで演奏を行い、ピアノ・デュオのパートナーであるA.パリスタとは50年以上にわたり活躍。イツァーク・パールマン、リン・ハレル、サルバトーレ・アッカルド、ヴィクトリア・ムローヴァ、ウート・ウーギ等の著名な弦楽器奏者と共演。C. アバド、R. シャイー、W. サヴァリッシュ、P. ブレーズ等の指揮で世界の主要なオーケストラと共演。現代音楽の研究にも熱心で、ベリオ、シュトックハウゼン、リゲティ、ブレーズ、マデルナ、ノーノ、プソツァティ、カーゲル等の作曲家とともに研究を行い、世界初演も多数行っている。1997年に、「室内楽ピアニストの手引書」を出版。CD録音も多数。99年から2002年までヴェネチア・ビエンナーレ音楽監督。ミラノ音楽院で24年、ベルン音楽院で10年教鞭をとる。イタリア、ドイツ、スペイン、日本でピアノと室内楽のマスタークラスを開講し、主要国際音楽コンクールの審査員を務める。



西原 稔 Minoru NISHIHARA (音楽学)

山形県生まれ。東京藝術大学大学院博士課程満期修了。現在、桐朋学園大学音楽学部名誉教授。また同大学特別招聘教授。18,19世紀を主対象に音楽社会史や音楽思想史を専攻。「音楽家の社会史」、「聖なるイメージの音楽」、「音楽史ほんとうの話」、「ブラームス」、「シューマン全ピアノ作品の研究上・下」(以上、音楽之友社、ミュージック・ペン・クラブ賞受賞)、「ピアノの誕生」(講談社)、「楽聖ベートーヴェンの誕生」(平凡社)、「クラシック名曲を生んだ恋物語」(講談社)、「クラシックでわかる世界史」、「ピアノ大陸ヨーロッパ」(以上、アルテスパブリッシング)、「世界史でたどる名作オペラ」(東京堂)などの著書がある。



庄司 美知子 Michiko SHOJI (ピアノ)

仙台市出身。桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学音楽学部演奏学科を卒業。ピアノを三浦浩、江戸弘子の各氏に師事。チェンバロを中川旬氏に、室内楽をゲルハルト・ボッセ氏、ロマン・オルトナー氏に師事。仙台フィルハーモニー管弦楽団、チェコ六重奏団、東京ゾリステン、マーティン・ヒューズ、ヨハン・シュミットはじめ世界各国の著名な演奏家と共演。ピアノ教育にも意欲的に携わり後進の指導にあたっており、各地でコンクールの審査委員や公開レッスン、公開講座の講師を務める。2000年よりヨーロッパ、アメリカ、韓国など各地の音楽祭から招聘を受け演奏やマスタークラス、審査委員などを行っている。現在、仙台中央音楽センター主宰。2013年よりピアノフォーラム in 仙台を立ち上げ世界の著名なピアニストを招聘しコンサート、ピアノ指導の場を設け自らも指導にあっている。2011年6月より「被災地へピアノをとどける会」実行委員長として活動を続け、これまで500台以上のピアノを届けてきた。